

まくべつ障がい者福祉プラン 2021

幕別町障がい者計画

第6期幕別町障がい福祉計画

第2期幕別町障がい児福祉計画

策定に関する

アンケート報告書

(障がい者アンケート)

令和3年1月

幕 別 町

目 次

第1編 アンケートについて	1
第2編 調査結果	
1 障がい者用	
問1 アンケートの記入者	2
問2 対象者の性別	2
問3 対象者の年齢	2
問4 対象者が住んでいる地区	3
問5 身体障害者手帳所持の有無と等級	3
問6 身体障害者手帳の区分	3
問7 手話の使用度	4
問8 療育手帳所持の有無と等級	4
問9 精神障害者保健福祉手帳の有無と等級	4
問10 自立支援医療（精神通院）受給者証の有無	4
問11 発達障がいの診断状況	4
問12 難病の診断状況	5
問13 高次脳機能障がいの診断状況	5
問14 現在受けている（医療的）ケア	5
問15-1 障害福祉サービスの利用状況	6
問15-2 障がい福祉サービスの利用希望	6
問15-3 障がい福祉サービスの体験利用希望	7
問16 現在の住まい	7
問17 同居者が一緒に暮らせなくなった時に希望する住居	8
問18 グループホームや入所施設を出て生活することの希望	8
問19-1 施設等を出た後に住みたい市町村	8
問19-2 施設等を出る希望時期	9
問19-3 施設等を出た後の希望する支援内容	9
問20 一緒に暮らしている人	10
問21 主な介護（介助）者	10
問22 介護（介助）者の年齢	10
問23 介護（介助）者の困りごと	11
問24 相談したいこと	11
問25 相談する相手	12
問26 相談支援体制の充実に望むこと	12
問27 外出の頻度	13
問28 外出の交通手段	13
問29 外出での困りごと	14
問30 就労の実態	14

問31	就労希望	15
問32	就労先の希望	15
問33	就労するための配慮	16
問34	障がい福祉制度の情報収集方法	17
問35	災害時での支援者の有無	17
問36	災害時での困りごと	18
問37	障がいがあることでの差別経験の有無	18
問38	成年後見制度の理解度	19
問39	成年後見制度の利用意向	19
問40	障がいのある人の暮らしやすさ	19
問41	自由記載	20

第1編 アンケート調査について

1 調査の目的

この調査は、令和3年度を初年度とするまくべつ障がい福祉基本プラン2026（幕別町障がい者福祉計画・第6期幕別町障がい福祉計画・第2期幕別町障がい児福祉計画）の策定にあたり、障がいのある人（ご家族）に対して、障害福祉サービスの利用実態や生活面・経済面での実態、障がいに対する地域の理解度や将来の希望を把握し、今後の障がい福祉施策に反映することを目的として実施しました。

2 調査の実施

(1) 障がい者用～660人

18歳から64歳までの幕別町に住所を有する人で、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・自立支援医療（精神通院医療）受給者証を持っている人

3 調査の方法

配布は郵送で行い、回答は返信用封筒での郵送で行ないました。

4 調査の期間

令和元年7月15日～8月7日

5 調査の回収状況

区分	発送数	回答数	回答率
障がい者用	660人	258人	39.1%
（前回調査）	598人	267人	44.6%

6 報告書の見方

- (1) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基礎として、小数点第2位を四捨五入して算出しています。このため、合計数が100%とならない場合があります。
- (2) 複数回答形式の場合は、回答比率の合計が100%を超えています。
- (3) 回答の選択肢や自由意見は、簡略化して表現している場合があります。
- (4) 障がいの種別集計は、障害者手帳の質問の中で把握した人での集計であり、複数の障がいのある人は、それぞれの障がい別でカウントしています。

第2編 調査結果

1 障がい者用

アンケートの記入者について

問1 この調査票にお答えになる方はどなたですか。(1つに○)

総数258

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	本人が答える	206	79.8%	78.3%	1.6%
2	本人の意見を家族や介助者などが答える	25	9.7%	10.1%	-0.4%
3	本人の意見を確認することがむずかしいので、家族や介助者などが答える	12	4.7%	4.1%	0.5%
4	無回答	15	5.8%	7.5%	-1.7%

問2 あなたの性別はどちらですか。(1つに○)

総数258

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	男性	126	48.8%	50.9%	-2.1%
2	女性	128	49.6%	48.7%	0.9%
3	無回答	4	1.6%	0.4%	1.2%

問3 現在のあなたの年齢は何歳ですか。(1つに○)

総数258

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	18・19歳	6	2.3%	2.2%	0.1%
2	20～29歳	22	8.5%	9.0%	-0.5%
3	30～39歳	50	19.4%	16.5%	2.9%
4	40～49歳	53	20.5%	22.1%	-1.6%
5	50～59歳	74	28.7%	28.1%	0.6%
6	60歳以上	48	18.6%	21.3%	-2.7%
7	無回答	5	1.9%	0.7%	1.2%

問4 お住まいの地区はどちらですか。(1つに○)

総数258

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	幕別市外地区	47	18.2%	21.3%	-3.1%
2	札幌市内外地区	179	69.4%	65.5%	3.8%
3	幕別札幌農村地区	20	7.8%	9.0%	-1.2%
4	忠類市外地区	7	2.7%	2.2%	0.5%
5	忠類農村地区	1	0.4%	0.7%	-0.4%
6	無回答	4	1.6%	1.1%	0.4%

問5 あなたは、身体障害者手帳をお持ちですか。(1つに○)

総数258

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	1級	45	17.4%	18.4%	-0.9%
2	2級	22	8.5%	10.5%	-2.0%
3	3級	20	7.8%	9.7%	-2.0%
4	4級	27	10.5%	11.6%	-1.1%
5	5級	12	4.7%	5.6%	-1.0%
6	6級	4	1.6%	2.2%	-0.7%
7	持っていない	113	43.8%	32.2%	11.6%
8	無回答	15	5.8%	9.7%	-3.9%

問6 身体障害者手帳に表示されている区分は、どのような障がいと書かれていますか。

(複数回答)

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	聴覚障害	9	3.5%	5.2%	-1.7%
2	視覚障害	7	2.7%	5.8%	-3.1%
3	音声・言語・そしゃく機能障害	3	1.2%	4.5%	-3.4%
4	肢体不自由(上肢)	24	9.3%	20.6%	-11.3%
5	肢体不自由(下肢)	53	20.5%	45.8%	-25.3%
6	肢体不自由(体幹)	7	2.7%	11.6%	-8.9%
7	内部障害	34	13.2%	25.8%	-12.6%
8	無回答(回答を必要としない人)	20	7.8%	9.7%	-1.9%

問7 聴覚障害の方にお聞きします。手話を使うことができますか。(1つに○) 総数9

回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1 使うことができる	4	57.1%	77.8%	-20.6%
2 使うことができない	5	71.4%	22.2%	49.2%
3 無回答	0	0.0%	0.0%	0.0%

問8 あなたは、療育手帳をお持ちですか。(1つに○) 総数258

回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1 A判定	8	3.1%	3.7%	-0.6%
2 B判定	25	9.7%	7.9%	1.8%
3 持っていない	154	59.7%	71.9%	-12.2%
4 無回答	71	27.5%	16.5%	11.0%

問9 あなたは、精神障害者保健福祉手帳をお持ちですか。(1つに○) 総数258

回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1 1級	5	1.9%	1.9%	0.1%
2 2級	28	10.9%	10.5%	0.4%
3 3級	19	7.4%	7.1%	0.2%
4 持っていない	186	72.1%	69.7%	2.4%
5 無回答	20	7.8%	10.9%	-3.1%

問10 あなたは、自立支援医療（精神通院）受給者証をお持ちですか。(1つに○) 総数258

回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1 持っている	116	45.0%	42.3%	2.6%
2 持っていない	111	43.0%	50.2%	-7.2%
3 無回答	31	12.0%	7.5%	4.5%

問11 あなたは、発達障がいとして診断されたことがありますか。(1つに○) 総数258

回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1 診断されたことがある	32	12.4%	8.2%	4.2%
2 診断されたことがない	192	74.4%	81.6%	-7.2%
3 無回答	34	13.2%	10.1%	3.1%

問12 あなたは、難病（特定疾患）の認定を受けていますか。（1つに○）

総数258

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	受けている	22	8.5%	6.4%	2.2%
2	受けていない	200	77.5%	83.9%	-6.4%
3	無回答	36	14.0%	9.7%	4.2%

問13 あなたは、医療機関で高次脳機能障がいと診断されたことがありますか。（1つに○）

総数258

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	ある	8	3.1%	2.6%	0.5%
2	ない	219	84.9%	87.3%	-2.4%
3	無回答	31	12.0%	10.1%	1.9%

問14 以下のうち、あなたが現在受けている（医療的）ケアをお答えください。（複数回答）

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	服薬管理	68	26.4%	26.2%	0.1%
2	ストマ	1	0.4%	2.2%	-1.9%
3	透析	8	3.1%	3.4%	-0.3%
4	吸入	6	2.3%	0.4%	2.0%
5	吸引	0	0.0%	0.4%	-0.4%
6	胃ろう・腸ろう	1	0.4%	0.0%	0.4%
7	鼻腔経管栄養	0	0.0%	0.0%	0.0%
8	カテーテル留置	3	1.2%	1.9%	-0.7%
9	気管切開	1	0.4%	0.0%	0.4%
10	中心静脈栄養	0	0.0%	0.0%	0.0%
11	人工呼吸器	0	0.0%	0.0%	0.0%
12	その他	15	5.8%	7.5%	-1.7%
13	受けていない	130	50.4%	49.4%	0.9%
14	無回答	39	15.1%	12.7%	2.4%

12	その他の記載内容
	酸素濃縮装置による酸素吸入
	DBS
	ぜんそく、婦人科でホルモン治療
	CRT-P
	定期的MR検査
	ペースメーカー
	経口栄養
	脂肪肝のための注射

あなたのサービス利用状況と利用意向について、おうかがいします

問15-1 あなたは、以下のサービスを利用している（していた）ことがありますか。（複数回答）

	回答	件数
1	居宅介護	6
2	行動援護	1
3	同行援護	1
4	生活介護	8
5	自立訓練	16
6	短期入所	4
7	就労移行支援	14
8	就労継続支援	30
9	共同生活援助	8
10	施設入所支援	0
11	補装具や日常生活用具の給付	17
12	コミュニケーション支援	0
13	移動支援	9
14	訪問入浴	1
15	日中一時支援	13
16	地域活動支援センター	11
17	無回答（利用していない）	183

問15-2 あなたは、3年以内に以下のサービスを利用したいと考えていますか。（複数回答）

	回答	件数
1	居宅介護	6
2	行動援護	2
3	同行援護	2
4	生活介護	4
5	自立訓練	7
6	短期入所	8
7	就労移行支援	8
8	就労継続支援	11
9	共同生活援助	6
10	施設入所支援	4
11	補装具や日常生活用具の給付	7
12	コミュニケーション支援	0
13	移動支援	9
14	訪問入浴	1
15	日中一時支援	6
16	地域活動支援センター	8
17	無回答（利用希望なし）	215

問 15-3 体験利用を行ってみたいサービスはありますか。(複数回答)

	回答	件数
1	居宅介護	6
2	行動援護	3
3	同行援護	2
4	生活介護	2
5	自立訓練	6
6	短期入所	5
7	就労移行支援	9
8	就労継続支援	6
9	共同生活援助	10
10	施設入所支援	2
11	補装具や日常生活用具の給付	5
12	コミュニケーション支援	2
13	移動支援	5
14	訪問入浴	0
15	日中一時支援	1
16	地域活動支援センター	6
17	無回答(利用希望なし)	223

住まいや暮らしについて、おうかがいします

問16 現在、あなたの住まいはどちらですか。(1つに○)

総数258

【調査結果】

「持ち家」、「公営住宅」、「賃貸住宅」の順となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	持ち家	174	67.4%	64.8%	2.6%
2	公営住宅	39	15.1%	10.9%	4.3%
3	賃貸住宅	28	10.9%	17.2%	-6.4%
4	グループホーム	5	1.9%	2.2%	-0.3%
5	病院・施設	3	1.2%	1.9%	-0.7%
6	その他	1	0.4%	1.5%	-1.1%
7	無回答	8	3.1%	1.5%	1.6%

問17 問16で「1. 持ち家」「2. 公営住宅」「3. 賃貸住宅」に○をつけた方にお聞きします。

同居者が一緒に暮らせなくなった時にどのような住居を希望しますか。(複数回答)

【調査結果】

「持ち家」の次に「公営住宅」という順になっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	持ち家	107	44.4%	40.6%	3.8%
2	公営住宅	58	24.1%	23.9%	0.2%
3	賃貸住宅	49	20.3%	19.9%	0.4%
4	グループホーム	30	12.4%	15.5%	-3.1%
5	病院・施設	43	17.8%	24.7%	-6.9%
6	その他	16	6.6%	3.2%	3.5%
7	無回答	10	4.1%	2.8%	1.4%

問18 問16で「4. グループホーム」「5. 病院に入院または施設に入所」に○をつけた方にお聞きします。グループホームや入所施設を出て生活することを希望していますか。

(1つに○)

総数8

【調査結果】

半分以上が「希望していない」となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	希望している	3	37.5%	45.5%	-8.0%
2	希望していない	5	62.5%	45.5%	17.0%
3	無回答	0	0.0%	9.1%	-9.1%

問19-1 問18で「1. 希望する」に○をつけた方にお聞きします。将来、住みたい市町村はどこですか。(1つに○)

総数3

【調査結果】

全員が「幕別町」と回答しています。

	回答(希望する市町村) (複数回答)	件数	割合	【H29】割合	増減
1	幕別町	3	100.0%	45.9%	-
2	帯広市	0	0.0%	34.8%	-
3	音更町	0	0.0%	5.9%	-
4	芽室町	0	0.0%	2.2%	-
5	池田町	0	0.0%	2.2%	-
6	その他	0	0.0%	8.9%	-
7	無回答	0	0.0%	0.0%	-

問19-2 問18で「1. 希望する」に○をつけた方にお聞きします。時期はいつころを希望していますか。（1つに○）

総数3

【調査結果】

「なるべく早く」の次に「3～5年後」の順になっています。

	回答(時期)	件数	割合	【H29】割合	増減
1	なるべく早く	2	66.7%	4.5%	-
2	1～2年後	0	0.0%	2.3%	-
3	3～5年後	1	33.3%	3.4%	-
4	5～10年後	0	0.0%	9.1%	-
5	10年以上	0	0.0%	3.4%	-
6	わからない	0	0.0%	75.0%	-
7	その他	0	0.0%	2.3%	-
8	無回答	0	0.0%	0.0%	-

問19-3 問18で「1. 希望する」に○をつけた方にお聞きします。GHや施設を出た後、どのような支援を希望していますか。（複数回答）

【調査結果】

「転居や契約の支援」、「入浴介助」が高くなっています。

	回答(希望する市町村) (複数回答)	件数	割合	【H29】割合	増減
1	転居や契約の支援	2	66.7%	45.9%	20.7%
2	食事の支援	1	33.3%	34.8%	-1.5%
3	お金の管理	0	0.0%	5.9%	-5.9%
4	就労支援	1	33.3%	2.2%	31.1%
5	服薬・服薬介助	0	0.0%	2.2%	-2.2%
6	入浴介助	2	66.7%	8.9%	57.8%
7	医療的ケア	1	33.3%	2.2%	31.1%
8	短期入所	0	0.0%	8.9%	-8.9%
9	その他	0	0.0%	8.9%	-8.9%
10	無回答	0	0.0%	0.0%	0.0%

問20 現在、あなたが一緒に暮らしている人はどなたですか。（複数回答）

【調査結果】

家族と一緒に暮らしている方が多いですが、14.0%の方が一人で暮らしています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	父母・祖父母・兄弟	106	41.1%	39.0%	2.1%
2	配偶者	92	35.7%	43.4%	-7.8%
3	子ども	54	20.9%	20.6%	0.3%
4	一人で暮らしている	36	14.0%	12.0%	2.0%
5	グループホームで暮らしている	7	2.7%	2.2%	0.5%
6	病院に入院または施設入所している	4	1.6%	1.9%	-0.3%
7	その他	4	1.6%	1.5%	0.1%
8	無回答	13	5.0%	3.0%	2.0%

問21 日常生活で、あなたに対して声掛けや介助・介護している人は、主にどなたですか。
（1つに○）

総数258

【調査結果】

主に声掛けや介助・介護している方として、父母や配偶者などの家族が多くなっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	父母・祖父母・兄弟	81	31.4%	30.3%	1.1%
2	配偶者	58	22.5%	32.6%	-10.1%
3	子ども	8	3.1%	3.4%	-0.3%
4	ホームヘルパーや施設職員	13	5.0%	2.6%	2.4%
5	その他	3	1.2%	1.5%	-0.3%
6	声かけや介助・介護は受けていない	65	25.2%	22.5%	2.7%
7	無回答	30	11.6%	7.1%	4.5%

問22 問21で「1」～「3」に○をつけた方にお聞きします。

あなたに対して声掛けや、介助・介護している人の年齢は何歳ですか。（1つに○）

総数147

【調査結果】

主に声掛けや介助・介護している方の年齢として、50歳以上の方が80%近くを占めており、介護者の高齢化が表れています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	40歳未満	18	12.2%	10.2%	2.1%
2	40～49歳	15	10.2%	9.6%	0.6%
3	50～59歳	35	23.8%	24.9%	-1.0%
4	60～69歳	38	25.9%	22.0%	3.8%
5	70～79歳	28	19.0%	11.3%	7.7%
6	80歳以上	13	8.8%	4.5%	4.3%
7	無回答	0	0.0%	18.6%	-18.6%

問23 声掛けや介助・介護してる人が困っていることはありますか。(複数回答)

【調査結果】

「将来、あなたの介助ができなくなる」、「精神的に疲れる」、「経済的に負担がかかる」といった、将来や経済的な面で不安を抱える方が多いことがわかります。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	買い物など、外出ができない	8	5.4%	6.7%	-1.3%
2	仕事を続けられない	6	4.1%	9.5%	-5.4%
3	腰痛になるなど、体が疲れる	14	9.5%	10.1%	-0.5%
4	精神的に疲れる	32	21.8%	27.9%	-6.2%
5	自分の時間が持てない	15	10.2%	9.5%	0.7%
6	経済的に負担がかかる	23	15.6%	25.1%	-9.5%
7	自分の病気などに、助けがない	19	12.9%	16.2%	-3.3%
8	相談にのってくれる人がいない	10	6.8%	11.2%	-4.4%
9	将来、あなたの介助ができなくなる	54	36.7%	27.4%	9.4%
10	その他	17	11.6%	13.4%	-1.8%
11	無回答	60	40.8%	28.5%	12.3%

悩みや相談ごとについて、おうかがいします

問24 現在、悩みごとや心配ごとなど、相談したいことは何ですか。(複数回答)

【調査結果】

相談したいこととして、「健康や治療に関すること」、「今はないが、何かあった時には誰かに相談したい」、「将来の住まいや家事のこと」の順となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	健康や治療に関すること	76	29.5%	33.7%	-4.3%
2	家族関係のこと	30	11.6%	13.5%	-1.9%
3	職場や事業所内での対人関係のこと	31	12.0%	13.1%	-1.1%
4	社会参加に関すること	21	8.1%	9.7%	-1.6%
5	就労(仕事)のこと	53	20.5%	24.3%	-3.8%
6	経済的・金銭管理のこと	48	18.6%	25.1%	-6.5%
7	将来の住まいや家事(炊事・洗濯・掃除)のこと	60	23.3%	28.1%	-4.8%
8	外出や移動のこと	35	13.6%	15.0%	-1.4%
9	緊急時や災害時のこと	41	15.9%	19.1%	-3.2%
10	話し相手がいらないこと	15	5.8%	10.1%	-4.3%
11	今はないが、何かあったときには誰かに相談したい	67	26.0%	32.2%	-6.2%
12	人には相談したくない	14	5.4%	4.9%	0.6%
13	その他	15	5.8%	7.5%	-1.7%
14	無回答	44	17.1%	15.0%	2.1%

問25 あなたは、悩みごとや心配ごとを誰に相談していますか。(複数回答)

【調査結果】

相談相手として、「家族や親戚」、「医療機関の職員」の順となっています。

また、「ハローワークやだいちの職員」と答えた方が前回調査より大きく減少しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	家族や親戚、友人	185	71.7%	67.0%	4.7%
2	医療機関の職員	65	25.2%	28.1%	-2.9%
3	役場の担当職員や社協職員、保健所職員	21	8.1%	6.0%	2.1%
4	職場関係の人や学校の先生	21	8.1%	1.5%	6.6%
5	障がい者サービス事業所・相談支援事業所職員	34	13.2%	6.7%	6.4%
6	障がい者団体や患者の仲間	9	3.5%	15.7%	-12.2%
7	ハローワークやだいちの職員	11	4.3%	33.7%	-29.4%
8	どこに相談したらよいかわからない(誰もいない)	24	9.3%	3.0%	6.3%
9	その他	7	2.7%	3.0%	-0.3%
10	無回答	31	12.0%	7.1%	4.9%

問26 困ったときの相談支援体制について、どのようなことの充実を望みますか。(複数回答)

【調査結果】

困ったときの相談支援体制については、「相談窓口の充実」、「福祉なんでも相談の開設」、「家族の悩みを受け止める家族相談員」という回答が多く、「特にない」と回答した方も多い結果となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	相談窓口の充実	77	29.8%	34.1%	-4.2%
2	相談員によるカウンセリング	43	16.7%	19.5%	-2.8%
3	福祉なんでも相談の開設	56	21.7%	24.7%	-3.0%
4	休日や夜間の電話相談	19	7.4%	13.1%	-5.7%
5	家族の悩みや受け止める家族相談員	48	18.6%	20.2%	-1.6%
6	子どもの療育・発達支援に関する相談	13	5.0%	4.1%	0.9%
7	就職や就職後の支援に関する相談	43	16.7%	18.0%	-1.3%
8	特にない	61	23.6%	25.5%	-1.8%
9	その他	8	3.1%	3.4%	-0.3%
10	無回答	40	15.5%	11.2%	4.3%

外出や仕事について、おうかがいします

問27 あなたは、1か月間にどの程度外出（通勤や通院なども含みます）しますか。（1つに○）

総数258

【調査結果】

6割以上の方が「ほぼ毎日外出する」と答えています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	ほぼ毎日外出する	160	62.0%	63.7%	-1.7%
2	月に数回外出する	78	30.2%	28.1%	2.1%
3	めったに外出しない	10	3.9%	3.0%	0.9%
4	まったく外出しない	5	1.9%	0.7%	1.2%
5	無回答	5	1.9%	4.5%	-2.6%

問28 あなたが外出するときの交通手段は何ですか。（複数回答）

【調査結果】

全体でみると、自家用車の利用が約8割となっており、前回調査と比較して「車いす」や「タクシー」が減少しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	徒歩	70	27.1%	41.6%	-14.4%
2	車いす	14	5.4%	55.8%	-50.4%
3	自転車やオートバイ	23	8.9%	15.7%	-6.8%
4	自家用車（家族の運転含む）	212	82.2%	68.9%	13.3%
5	バスや電車	44	17.1%	19.9%	-2.8%
6	タクシー	24	9.3%	22.8%	-13.5%
7	コミバス	10	3.9%	4.9%	-1.0%
8	サービス事業所や病院などの送迎者	23	8.9%	19.9%	-10.9%
9	その他	2	0.8%	12.7%	-12.0%
10	無回答	4	1.6%	3.7%	-2.2%

問29 外出の際に困ったり、不便に感じたりすることはありますか。（複数回答）

【調査結果】

「とくに困ったり不便に感じたりすることはない」と答えた方の割合が47.3%で前回調査から7.6%高くなっています。一方で「周りの視線が気になる」、「気軽に利用できる移動手段が少ない」、「障がい者に配慮した設備が不十分」といった回答が前回調査より減少しています。

回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1 付き添ってくれる人がいない	8	3.1%	4.9%	-1.8%
2 障がい者用トイレが少ない	13	5.0%	5.6%	-0.6%
3 周りの視線が気になる	27	10.5%	16.1%	-5.6%
4 コミュニケーションがとりにくい	29	11.2%	9.0%	2.3%
5 必要なときに周りの人の手助け・配慮が足りない	13	5.0%	6.4%	-1.3%
6 道路・建物の段差や自動車・バスなどの乗り降りが大変である	21	8.1%	10.9%	-2.7%
7 気軽に利用できる移動手段が少ない	18	7.0%	12.4%	-5.4%
8 障がい者に配慮した設備が不十分	18	7.0%	12.4%	-5.4%
9 通路上に自転車や看板などの障がい物があって通りにくい	6	2.3%	2.2%	0.1%
10 バスや電車での切符の買い方や乗車方法がわかりにくい	11	4.3%	5.6%	-1.4%
11 とくに困ったり不便に感じたりすることはない	122	47.3%	39.7%	7.6%
12 ほとんど外出しないのでわからない	11	4.3%	4.1%	0.1%
13 その他	17	6.6%	3.7%	2.8%
14 無回答	41	15.9%	11.2%	4.7%

問30 あなたは、現在、仕事（就労移行支援や就労継続支援の利用は含みません）をしていますか。（1つに○）
総数258

【調査結果】

前回調査と比較して、「会社の正職員で、他の職員と勤務条件の違いがなく、働いている」と答えた方が増加し、「アルバイト、パート、派遣職員」と回答した方が減少しています。

回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1 会社の正職員で、他の職員と勤務条件に違いはない	52	20.2%	16.5%	3.7%
2 会社の正職員で、短時間勤務などの勤務条件の配慮がある	6	2.3%	2.2%	0.1%
3 アルバイト、パート、派遣職員	43	16.7%	18.4%	-1.7%
4 自営業	7	2.7%	4.1%	-1.4%
5 内職や自営業の手伝い	6	2.3%	1.5%	0.8%
6 その他	5	1.9%	4.1%	-2.2%
7 働いていない	121	46.9%	46.4%	0.5%
8 無回答	18	7.0%	6.7%	0.2%

問31 問30で「7」に○をつけた方にお聞きします。

あなたは、仕事をしたいと思いますか。(1つに○)

総数121

【調査結果】

前回調査から比較して、「すぐにでも仕事をしたい」や「今すぐにはむずかしいけれど、将来的には仕事をしたい」といった回答が現象し、「仕事をしたい思いはあるが、自分にあった仕事があるか不安に感じている」や「仕事をしたいとは思わない、または仕事ができない」という回答が増加しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	すぐにでも仕事をしたい	7	5.8%	7.1%	-1.4%
2	今は無理だが、将来的には仕事をしたい	18	14.9%	15.1%	-0.2%
3	仕事をしたい思いはあるが、自分にあった仕事があるか不安に感じる	32	26.4%	23.8%	2.6%
4	仕事をしたいとは思わない、または仕事ができない	51	42.1%	36.5%	5.6%
5	その他	13	10.7%	14.3%	-3.5%
6	無回答	0	0.0%	3.2%	-3.2%

問32 問31で「1」から「3」のいずれかに○をつけた方にお聞きします。

あなたは、どのような仕事がしたいですか。(1つに○)

総数57

【調査結果】

前回調査から比較して、「工場で製品を作ったりする製造業の仕事」が増加し、「机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事」が最も減少した項目となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	畑仕事や牛や馬のお世話などの農業の仕事	3	5.3%	6.5%	-1.2%
2	工場で製品を作ったりする製造業の仕事	10	17.5%	16.1%	1.4%
3	人と接して商品を売ったりする販売の仕事	6	10.5%	12.9%	-2.4%
4	机に座ってパソコン操作などをする事務的な仕事	13	22.8%	29.0%	-6.2%
5	料理を作ったりする飲食業の仕事	2	3.5%	8.1%	-4.6%
6	その他	14	24.6%	14.5%	10.0%
7	無回答	9	15.8%	12.9%	2.9%

問33 あなたは、障がいのある方が会社などで勤めるにあたって、どのような配慮が必要だと思いますか。（複数回答）

【調査結果】

会社などで勤めるうえでの配慮として、「職場内での障がいに対する理解」、「障がいの状況に合わせた働き方」と答えた方が半数以上となっています。

また、「就労に対する相談支援の充実」と答えた方が前回調査よりも増加しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	就労に対する相談体制の充実	94	36.4%	35.2%	1.2%
2	障がい者向け求人情報の提供の充実	79	30.6%	37.5%	-6.8%
3	職場内での障がいに対する理解	155	60.1%	61.4%	-1.3%
4	障がいの状況に合わせて働き方が柔軟	147	57.0%	59.9%	-2.9%
5	通勤や移動に対する配慮や支援	78	30.2%	34.5%	-4.2%
6	トライアル雇用やジョブコーチ派遣などの事業の充実	63	24.4%	28.1%	-3.7%
7	法定雇用率の強化や達成促進により雇用先の増加	54	20.9%	25.8%	-4.9%
8	わからない	31	12.0%	15.0%	-3.0%
9	その他	4	1.6%	3.7%	-2.2%
10	無回答	34	13.2%	6.4%	6.8%

情報収集について、おうかがいします

問34 あなたは、障がい福祉制度などの情報をどのように集めていますか。(複数回答)

【調査結果】

回答結果の上位は、「インターネット、テレビ、新聞、情報誌」、「医療機関職員」と前回調査と項目は同じですが、「職場関係の人や学校の先生」、「役場や社会福祉協議会職員、保健師」が大きく減少し、「サービス事業所・相談支援事業所職員」が増加しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	インターネット、テレビ、新聞、情報誌	125	48.4%	33.0%	15.5%
2	家族や親戚、友人	55	21.3%	27.0%	-5.6%
3	医療機関の職員	59	22.9%	17.2%	5.6%
4	役場や社会福祉協議会職員、保健師	45	17.4%	26.2%	-8.8%
5	職場関係の人や学校の先生	4	1.6%	12.0%	-10.4%
6	障がい者団体や患者仲間	11	4.3%	9.7%	-5.5%
7	サービス事業所・相談支援事業所職員	35	13.6%	2.6%	10.9%
8	情報を集める手段がない	20	7.8%	3.4%	4.4%
9	その他	15	5.8%	4.9%	0.9%
10	無回答	37	14.3%	10.9%	3.5%

地域防災について、おうかがいします

問35 あなたは、災害が起きたときに、自分ひとりで避難できますか。また、避難できない場合、近所にあなただけを助けてくれる人はいますか。(1つに○) 総数258

【調査結果】

「自分で避難できる」と答えた方が65.5%となっています。一方で、「自分で避難できないし、近所に助けを求めるともできない」と答えた方は前回より減少していますが全体の2.7%となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	自分で避難できる	169	65.5%	62.9%	2.6%
2	自分で避難できないが、家族が助けてくれる	47	18.2%	17.6%	0.6%
3	自分で避難できないが、近所に助けてくれる人がいる	4	1.6%	1.1%	0.4%
4	自分で避難できなく、近所に助けを求めるともできない	7	2.7%	5.2%	-2.5%
5	わからない	15	5.8%	7.9%	-2.1%
6	無回答	16	6.2%	5.2%	1.0%

問36 災害が起きたときに困ること（困ったこと）は何ですか。（複数回答）

【調査結果】

避難先での困りごととして、「薬や医療が確保されない」、「避難所でのプライバシーの保護の不安」、「災害の状況や情報が伝わってこない不安」と答えた方が多くなっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	災害の状況や情報が伝わってこない不安	75	29.1%	31.8%	-2.8%
2	避難先への移動できるかの不安	55	21.3%	32.6%	-11.3%
3	避難所におけるコミュニケーションの不安	67	26.0%	29.6%	-3.6%
4	避難所における障がいにあった設備の不安	60	23.3%	27.7%	-4.5%
5	避難所でのプライバシー保護の不安	86	33.3%	37.8%	-4.5%
6	介助、介護してくれる人がいない	16	6.2%	4.9%	1.3%
7	薬や医療が確保されない	105	40.7%	43.8%	-3.1%
8	特に不安はない	36	14.0%	16.5%	-2.5%
9	その他	10	3.9%	3.7%	0.1%
10	無回答	25	9.7%	4.9%	4.8%

障がいへの理解や成年後見制度について、おうかがいします

問37 あなたは、自分が「障がいがある」ことで周りの人から差別されるなど、嫌な思いをしたことがありますか。（1つに○）

総数258

【調査結果】

周りの人から差別として、「嫌な思いをしたことがない」と答えた方が前回調査から比べて、少なくなっています。「嫌な思いをしたことがあり、障がいの理解が足りない」と思う方の理由として、「地域の住民やまちかどでの視線」や「職場内での対応」が上位となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	嫌な思いをしたことがあるし、周りの人は障がい者についての理解が足りない	76	29.5%	30.7%	-1.3%
	1. 店内の対応や施設整備	(12)	(15.8%)	(17.1%)	-1.3%
	2. 公共交通機関での対応や施設整備	(12)	(15.8%)	(13.4%)	2.4%
	3. 公共施設や窓口での対応や施設整備	(9)	(11.8%)	(14.6%)	-2.8%
	4. イベント参加での対応	(5)	(6.6%)	(6.1%)	0.5%
	5. 地域の住民やまちかどでの視線	(21)	(27.6%)	(40.2%)	-12.6%
	6. 家族からの視線	(16)	(21.1%)	(14.6%)	6.4%
	7. 職場内での対応	(18)	(23.7%)	(28.0%)	-4.4%
	8. その他	(8)	(10.5%)	(24.4%)	-13.9%
2	嫌な思いをしたことがあるが、最近では周りの人が自分のことをよく理解してくれる	38	14.7%	12.4%	2.4%
3	嫌な思いをしたことがない	100	38.8%	41.6%	-2.8%
4	その他	10	3.9%	7.5%	-3.6%
5	無回答	34	13.2%	11.2%	1.9%

問38 成年後見制度とは、判断能力が十分でない方の財産などの権利を守る制度です。

あなたは、成年後見制度について、知っていますか。(1つに○) 総数258

【調査結果】

成年後見制度は、前回調査から比べて、内容も知っている方は減少しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	名前も内容も知らない	88	34.1%	34.5%	-0.3%
2	名前を聞いたことはあるが、内容は知らない	92	35.7%	31.8%	3.8%
3	名前も内容も知っている	64	24.8%	28.5%	-3.7%
4	無回答	10	3.9%	5.2%	-1.4%

問39 あなたは、成年後見制度を活用したいと思いますか。(1つに○)

総数258

【調査結果】

成年後見制度の活用は、「わからない」と答えた方が前回調査から比べて多くなっています。また、「すでに活用している」、「今は必要ないが、将来必要になったら活用したい」と答えた割合が合わせて、約4割となっています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	すでに活用している	1	0.4%	0.4%	0.0%
2	今は必要ないが、将来必要になったら活用したい	102	39.5%	33.0%	6.6%
3	活用したいと思わない	54	20.9%	21.0%	0.0%
4	わからない	88	34.1%	40.8%	-6.7%
5	無回答	13	5.0%	4.9%	0.2%

問40 幕別町は、障がいのある人にとって暮らしやすいと思いますか。(1つに○)

総数258

【調査結果】

「暮らしやすい」、「まあまあ暮らしやすい」と答えた方の割合が全体の55.4%であり、前回の調査から比べて、8.6%増加しています。一方で、「暮らしづらい」、「どちらともいえない」と答えた方が前回調査より7.5%減少しています。

	回答	件数	割合	【H29】割合	増減
1	暮らしやすい	42	16.3%	13.5%	2.8%
2	まあまあ暮らしやすい	101	39.1%	33.3%	5.8%
3	すこし暮らしづらい	17	6.6%	6.0%	0.6%
4	暮らしづらい	18	7.0%	10.9%	-3.9%
5	どちらともいえない	68	26.4%	30.0%	-3.6%
6	無回答	12	4.7%	6.4%	-1.7%

問41 あなたやご家族の方が思っていることを自由に記載してください。

【調査結果】

68人からご意見をいただきました。内容は以下のとおりです。

No.	コメント
1	精神障がい者で、同じ病気を持った人たちが集合してお互いにコミュニケーションを図れる場を作してほしい。またパニック障がい等の病気で、薬物療法だけでは完治の難しい病気を克服した方々のお話を聴ける場も設けてほしい。
2	私は障がいがあっても福祉関係の仕事を目指していました。でも年齢の事で今後は難しいと思います。この分野で障がい者の運用を積極的に進めて下さい。
3	市内バス利用で障がい者手帳を見せた後の対応がすごく悪かったです。あれでは利用したいと思わないです。
4	障がい手帳をもらっている方に対してのフォローは多くありますが家のようにグレーゾーンの人に対しての支援や理解はまだ少ないと感じています。グレーゾーンの子供の数の方が私は多いと思う。その子をかかえて苦勞している親へのフォローが入れば仕事にも行きやすくなるし泣いて生活する人も減ると思う。不登校や発達障害、HSPなどグレーゾーンでクロまでいかない子供への支援をお願いしたいです。マックザマックは中でもその存在にとっても助けられています。ありがとうございます。
5	何も変化はしてないどこが変わったのか教えてほしいです。除雪も玄関にはおみやげを残して行くしある地域では車の出入りはきちんと除雪をする工夫をしているありがたい年々歳を取ると雪を見るのがしんどいですね。
6	何もかも分からず、障がい福祉を身近に感じ取ることができない。
7	通院時の手助けがほしい。タクシー代が高すぎる。
8	常にコミュニケーションをとってほしい
9	毎回アンケートに回答として思いますが、何かの役に立つアンケートですか。特に何かが変わったり、良くなった、制度やシステムがあった感じがしません。
10	当役場を始め、各関係の皆様には大変良くして頂き感謝してます。しかし、同居家族にも不自由な者が複数おりますが、彼等がそれに反して閉鎖的だったり身勝手です。そのさし出してる手を充分に生かすことが出来ず申し訳なく思ってます。私もそのうち不自由に戻りますが、その時はお世話になります。よろしくお願いします。
11	特に気が付かない。
12	制度の内容や申請時にわからない事を伺う時には、役場の福祉歴の方々が親切丁寧に説明して下さい、ありがとうございます。
13	現在は困っていないがいざとなった時に、すぐに相談できるようになっていたら良いと思う。
14	何か困った事があったら相談しにいきます。
15	現在は限られた時間の中で仕事をし、なんとか自立は出来ているが仕事が出来なくなった時の事を考えるととても不安な気持ち。家族とも深い話をしたことがない(親から子へは話しにくい)そんな時が来たら相談したいと考えている。周りの人に迷惑をかけたくない。

16	色々な制度があるのにもかかわらず精神障がい者親子にとっては役所に電話や出向くことさえとても勇気が必要でした。相談したくても、行動を起こせるまで随分と長い年数が掛かりました。せつかくの制度もハードルの高さを実感しています。
17	障がいのない人と同じように生活していける状態を普通だと思える様な町になってほしいと思っています。
18	障がい者になって初めて気持ちを知った。ずっと仕事をしていたので年金だけでは足りない障がい者にタクシー利用券みたいなものがあると助かる。具合の悪い時は自分で運転する事が難しい。
19	住みやすい環境にしてほしいです。
20	町で行っているチャレンジプログラムなど就労移行支援の種類を、もっと多くしてもらいたい。
21	要望をあげれば、キリがありません。現状の障がい福祉制度でも充分満足しています。障がい福祉の維持もよろしく願います。手厚い福祉をありがとうございます。
22	幕別町内に住む人に(障がい者手帳、自立支援)等、該当してあてはまる方に一度面会をすれば良いと思います。福祉系の人はこのくらい考えても良いと思います。面会する方は看護師資格がある方でないと駄目だと思います。
23	障がい、病気に対して理解してくれる人があまりにも少な過ぎだと思います。小さい頃からもっとこのことについての学びの場の時間を作っていくべきではないでしょうか。そうすれば、現在よりもお互いの人格と個性を尊重する社会に限りなく近づくと思います。アンケート調査も大事だと思いますが、教育場に出向き、障がい福祉係などの講座を行うなど何かアクションを実施して頂きたいです。
24	私は札内春日町に住んでいますが、何かと役場に用事がある時は、札内支所に出向いて、用事を済ませることが出来るので、近くて便利だと感じています。いつも有難うございます。
25	障がい者手帳に貼付している写真がずっと変わらないままなのが気になります。せめて10年ごとに変えてはどうかと思います。
26	障がいがある人が受けられるサービスや免除になるものがよくわからない。税金は否応なしに払うことになるがサービスや免除等知っている人だけが自分で手続きをしないと受けられないことが変だと思う。知らない人がたくさんいると思う。
27	障がいのある人が、暮らしやすく、周りの人も障がいを理解して、もっと障がい者の人も、働く所を増やしてほしいと思いました。
28	自分は会話もできるし、1人で歩けるので、介護の必要などはないのですが、何かあった時や薬局などで保険の1割の出費ですむのはとても助かっています。
29	障がい福祉を営利企業が運営しているケースが多い。このことによってサービスが営利目的で実施されていないか心配である。
30	精神の病気があるが町内に病院(入院できる)がない。
31	精神障害があり、調子の良い時はたくさん働けるが、調子が悪くなると働けなくなり、収入もなくなり、いつ良くなるのかもわからず生活が苦しくなる事がある。でも、保険料や税金を払わなければならない、そういう時はどうしたら良いのか今でもわからないが、誰に聞いたら良いのかもわからない。福祉のイメージが、目に見えての福祉の対応という感じがする。
32	福祉に詳しい職員が少ない帯広の施策に追随するわりには帯広と同等のサービスは受けられない
33	相談事のレベルアップを望みます。相談の業務って、ただの仕事になってない？福祉の気持ちはどうしたの？忘れちゃったの？本当にその人のための支援をしているのか、その他事務所のいいなりになっていないか。モニタリングをきちんと実施しておるのか、今一度支援内容を見直すべきと考えます。目標って何？解決するための方策って何？また同じ業務をしているはずなのに、相談員同士の中でも差が大きい。みんな集まってちゃんと勉強会やるなり自分自身も勉強してください。あと、少し言われたり、指摘されたりして逆上するのは、相談員失格かと思いますがいかかでしょう？

34	色々な手続きのことなど、わかりづらい部分が多い。この等級の障がいなら、この手続きをしてくださいなど、一覧にしてわかりやすくしてほしい。障がい手帳を見ても自分がそこに当てはまっているのかわからず、手続きすらできない。
35	郵送等での情報の周知
36	障がいがある方と一緒に暮らして行く事は本当に大変な事で小さな事にでも家族はイライラしてしまいまた年齢的なもので体調も重なり精神的にも大変になって来ているのが現状であります。
37	私自身は役場で相談できる方がいるので、何かわからないことなど、困っている事があるとすぐその方に相談でき、とても助かっています。ただ、病院関係や学校関係で相談するとなかなかすぐに解決できなく時間がかかる事が多く、一人で説明するのに困っています。病院や学校などでも柔軟に対応してくれる窓口がほしいです。現在、ヘルプマークをバッグに付けていますが、学生の方は学校等での認識があるように思いますが、それ以上の方は「これ何?」と聞かれ認識されてないと実感します。
38	誰にでもいつやってくるかわからない障がい。それを乗り越えて自分らしく生きていけるようがんばります。町からの自立支援に経済的にも精神的にも助けられています。心から感謝申し上げます。
39	障がいを持っている人や家族が暮らしやすい、安心して暮らせる世の中が続いてほしいです。
40	自分を含め、障がいのある方への差別がなくなればいいと思う。自分を含めると言うことの意味は、私自身が差別的な目を持っていると言うことで、差別をなくすと言うことは本当に難しいことだと思う。でも、やった方がいいと思う。
41	精神疾患に対する無理解をあらゆる場面で感じるがあります。(見た目でわからない故)
42	今は、両親と一緒に住んでいるが、親が高齢(70歳以上)になってきたので、親(同居者家族)の悩みなどを、困った時に相談できる窓口がほしい(知りたい)。
43	見た目は時に障がいを感じさせないためか、保健婦さんに誤解されることが多く、説明しても聞いてもらえない。残念に思うことが1回や2回ではなくちゃんと話を理解してくれる態度を望みます。声かけも上から目線で話す人が多いが少数にはちゃんとしてそうな人もいますが・・・
44	学校時代の先生が訪ねてきてくれて巡回相談に付き合ってくれてうれしかった。
45	障がい者がくらしやすい＝老人とか子供たちもくらしやすいですから公共の建物はなるべくバリアフリーにして下さるとたすかるのでは
46	日曜日にやってくれる事務所がないので家族の仕事が入った時に受け入れてもらえなくて困る 重度訪問介護サービス(24時間)がないので困る
47	私がうつ病になって数年間、家族(主に母)に支えてもらいました。今でも落ち込む時があります。自分でくすりを飲んだり、家族以外の人に相談もできるようになりました。母は「私が心配だ」と言ったり、外出する私に対して「今まで支えてきたのに」と「薄情者」と言ってきます。私はいくらでもガマンできますが、今の母の精神状態が心配です。
48	リビングウィルを少しでも理解が出来る福祉を望んでいます。
49	障がい療養のための住宅なのですがお風呂の設備をつけてくれなかった。
50	もっと気楽に利用できるようになればいいと思う。
51	息子が寝たきりで頑張って1日1日を大切にすごしています。

52	その子にあったくわしい福祉情報(例 福祉施設が利用できるとか、税が安くなりますよとか) 成長によって環境が変わるので都度わかりやすい情報を案内文で送られてくると、ありがたいです。自己申告は不親切すぎる！
53	申し訳ないと思っている。
54	障がい者年金をもらっているが、普通の会社で、パート、アルバイトで、4時間ぐらい働きたい。社会でつながっていたい。
55	障がいをもって18年位になりますが、分からないことがあれば、役場の福祉課で説明してもらい、たすかっています。ありがとうございます。
56	私は幕小、幕中を卒業しましたが同じクラスで障がいのある子があたりまえのように学んでいたのもとても良い環境で育ったと思います。他の学校の友人などは、障がい者が身近におらずどういうつきあいをしたらよいかわからないと言っていたので。
57	障がい者手帳を持った時に、減免できる具体的な内容を口頭で言ってほしかった。福祉のたよりの文書だけではわからなかった。
58	障がいを持っていても、本人が明るく生活できるよう、色々な人々とかかわりあって生きていける環境を作ってほしい。
59	「目に見えない障がい」(聴覚障害等)に対する知識・理解を得られる場が、もう少しあっても良いのかなと思います。ヘルプマークを配布されていても所持していなかったり接していく中で、「どうしたら良いんだろう」という事が、職場でよくあります。個人情報の問題もあるので難しい所もあると思いますが「知的障害」がある場合は「全て」とは言いませんが、一緒に仕事をする人に対してだけは情報開示してほしいです。その方が会社・障がい者の双方が「良好な環境」を作れると思います。
60	母と一緒に暮らすうえで最初は理解に向けて色々と取組んでくれていたようではあるが、最近気持ちが通じ合わなく争いになることが多い。
61	防災の事です、身になにかがあった時に救急車などを呼ぶときどうしたら良いですか？FAX持っていないためメール(スマホ)方法しかないです。スマホに利用できる方法があるのであれば知りたいです。
62	幕別町の障がい福祉の事は広報などに目を通す位で、ほとんど理解してませんが今後の事を考えるととても不安です。(身体の事、仕事の事、家の事etc)
63	インターネットで欧米の情報をよく読むが世界精神保健デーというものが毎年10月10日にあり、SNSでは欧米人の間でこの話題が大きくとり上げられています。でも日本では誰もこの話をしません。精神的な病には関心がない国なんだなと。もっと国民全員にメンタルヘルスについて考えてもらえるような世の中になるといいなと思います。
64	町の行政において、障がい者の必要としていることを汲み上げ、町長のリーダーシップのもと、ひとつずつ課題を解決すべき。例えば、スロープ設置の予算化をし、行ける場所を増やしてほしい。
65	介護する家族への支援体制の充実(家族の負担軽減) 介護・福祉サービスの充実(必要なサービスが十分に受けれる) 障がい者目線のまちづくり(障がい者の意見と取り入れたまちづくり)
66	いつも窓口で対応して下さいありがとうございます。
67	アンケートしていただきありがとうございました。
68	己の立場にならないと理解できないことは沢山あります。障がいのある子どもの親が高齢化する中で、早く親たちが安心できるよう施設入所が増えることを願います。
69	障がいは誰にでもあることです。特別ではない。この先健康不健康の区別など使う事がない時代がくると思います。しかしながら、動けなくなった者、社会にとけこめない人、助ける人がどうかかわっていかないといいことでしょう

70	夫です。妻は昨年から入院していてアルコール依存症と認知症で現在は歩行が難しい状況と24時間オムツが必要な状況で殆ど動きませんので現在施設を準備中です。私も66才で年金と嘱託職員で仕事をしているので10万以上の医療費又は施設費が掛っても現在は生活していけますが年金だけでは生活していけないことを考えると大変不安です。
71	できればAI付き電子版がいいなと思う。対面なしでボタン1本で押して書類を出せるから。
72	精神障害は目に見えないので痛みは理解されない。障害という認識はない人が自分と違うだけ。苦手なのは煩雑な事務処理、書類を読んだり出かけたり職員とのやりとりだからサポートはあてにしない。
73	個人情報保護法を知らない輩ばかり警察も動けます、この書類郵便局に、漏れている福祉課と書いております恐ろしい町だ
74	就職後も相談できる支援がほしい。(就職して数年経過しても障害から起きてしまった問題を)